

4月の銅マーケットレポート及び5月の見通し(1)

橋本アルミ(株) 橋本健一郎



	予想レンジ	
LMEセツル	6700-7000ドル	●変わらず
建値	750-810円	●変わらず
為替	106~110円	●変わらず
(1か月間TTM)		

■概況

前半は、中国政府がトランプ米政権による貿易制裁に対する第2弾の報復措置として米から輸入する大豆、自動車、航空機など106品目に対し25%の関税を上乗せすると発表するなどの米中貿易戦争の激化、3月の米雇用統計で非農業雇用者数が10.3万人増と予想外の落ち込むなどのマイナス材料もあったが、国家経済会議(NEC)のクドロー委員長などが中国との交渉に前向きな姿勢を強調した事による米中貿易摩擦懸念の後退。また、中国の習近平国家主席が外資に国内市場を開放する方針を示した。貿易摩擦の緩和に向けて、米中の交渉が進みやすくなるとの期待を好感しUP。

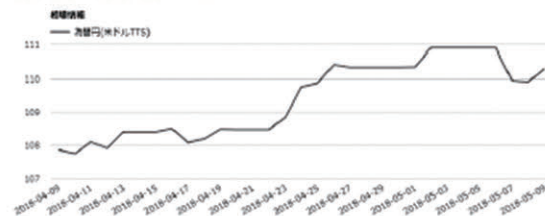
4月15日時点6830ドル(セツル)と月初価格より74ドル高の前半締めとなった。

後半は、BHPビリトン所有のエスコンディータ銅鉱山での労使交渉がスタートしたこと、中国1-3月の実質GDPは前年同期比6.8%増で予想を上回ったなどのプラス材料もあった。一方、中国の3月の鉱工業生産は前年同月比6%増で7カ月ぶりの低い伸びだったこと、米が利上げを継続するなか、ロシアと中国は自国通過を切り下げていると、トランプ大統領が非難したことなどを嫌気しDOWN。5月10日現在、後半スタート価格から25.5ドルDOWNの6786ドル。建値79万円のスタート。

■前月の経済指標

◆月間のドル/円レート(TTS)

106.39→109.85(円)



出展 MIRU

◆自動車生産台数

日本自動車工業会によると自動車生産台数は前年比+0.2%の93万2003台であった。

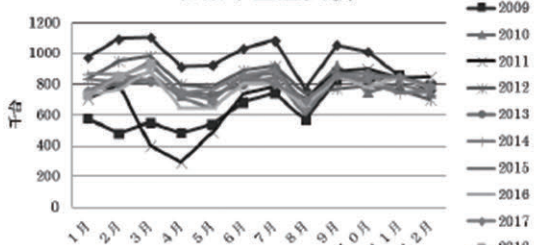
	1月	2月	3月
生産台数	73万2092台	85万142台	93万2003台
前年比	-3.8%	-0.1%	+0.2%

◆自動車販売台数

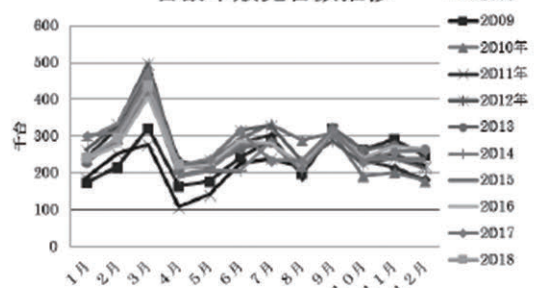
日本自動車販売協会連合会によると自動車販売台数(軽除く)は前年比+0.5%の22万5390台。

	2月	3月	4月
販売台数	29万6665台	43万8084台	22万5390台
前年比	-4.9%	-4.9%	+0.5%

自動車生産実績



自動車販売台数推移



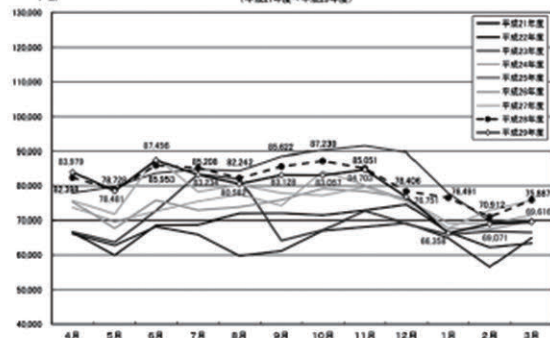
出典 日本自動車販売協会連合会

◆新設住宅着工件数推移

国土交通省統計によると新設住宅着工戸数は前年比-8.3%の6万9616戸であった。

	1月	2月	3月
新設住宅着工戸数	6万6358戸	6万9071戸	6万9616戸
前年比	-13.2%	-2.6%	-8.3%

新設住宅着工戸数の推移の比較(前戸数)



【次号へ続く】